

2011
July
vol. 115

YAMAGUCHI Nursing Association

【夏号】

山口県看護協会報

きらめき
Twinkle



—金子みすゞ記念館—
(長門市)

CONTENTS

会長に就任して……………	2
副会長に就任して……………	3
専務理事に就任して……………	3
事務局長に就任して……………	3
事業計画・基本理念……………	4
平成23年度役員紹介……………	5
日本看護協会長表彰を受賞して……………	6
かわいい訪問者……………	6
理事会だより……………	7
教育研修係より……………	8
白衣でハイポーズ!(看護の日イベント)……………	9
事務局の紹介……………	9
ひたむきな保健師《vol.5》……………	10

ドクターヘリ運行スタート……………	11
東日本大震災義援金(第1回)(第2回)……………	12
東日本大震災災害支援活動……………	13.14.15
ナースセンターだより……………	16.17
社会経済福祉委員会報告……………	18
支部活動報告(豊浦)……………	18
医療安全情報《No.12》……………	19
山口県警本部よりお知らせ……………	20
リレー随筆……………	21
ペット自慢……………	21
表紙の写真によせて……………	21
会員数・編集後記……………	21
入会案内……………	22



会長に就任して



会長 吉村喜代子

このたび、山口県看護協会会長の就任にあたり、今までの臨床での経験を生かし9,500余人の会員の方々と、知恵と力で「看護の質」・「働く質」の向上を目指して共に頑張って参りたいと思います。

今年から、日本看護協会は新しく公益社団法人となり、当山口県看護協会も平成24年には公益社団法人として新しい一步を踏み出すこととなります。さらに、会員一人ひとりとの連携及びネットワークを強化し、看護協会の使命である県民の健康・福祉に寄与すると共に、学術集会等の活動を通して社会的評価を高めていきたいと考えています。

今、看護の現場も臨床から地域へと拡大され、医療を必要とされる県民の看護に対するニーズも複雑多岐に渡って参りました。これは、県民の看護に対する期待の深さを示しているものであり、これこそが私達看護職がめざしている「質の高い看護の提供」患者さん・ご家族そして看護者が満足する看護に繋がることだと思います。

看護の現場では、患者さんの笑顔やご家族の言葉、仲間に支えられ、「看護するよろこび」「多くの仲間と共に働く喜び」を感じながら、専門職としての目標を目指し日々働いておられます。

しかし今、少子高齢化、医療制度改革、医師・看護師不足等労働環境が厳しい中、看護職は県民のニーズや期待に応えようと日夜努力していますが、長時間労働や過重な負担による緊張により疲弊し、看護の専門職者としてのやりがい感を見失っている場面にも遭遇致します。だからこそ、看護職が安心して働き続けられる職場づくりである「ワーク・ライフ・バランス」の充実が、喫緊の課題であると思います。そのためには、看護協会と皆さまがさらに連携を深め、会員一人一人の声や持っておられる「現場の力」を活かすことが重要となります。それが、看護者が生き生きと働き続ける事ができる職場づくりに繋がると考えています。尊敬する先輩の言葉である「管理は現場にあり。現場を知らずして私達が目指す看護はない」を思い出し、この言葉の重みを今更ながら考えています。

今年度のスローガンである「看護の知恵と力を結集して、安全・安心な医療・看護を提供しよう」の実現に向けて皆さまと共に「現場の力」を活かして参りたいと思います。

多くの課題の中、楽しく職務に取り組みたいと思います。今後どうぞ宜しくお願い致します。

副会長に就任して

このたび、山口県看護協会第二副会長をお引き受けすることになりました。

山口県看護協会が公益社団法人へ移行する大事な時期に微力ではありますが吉村新会長の下、頑張りたいと思います。



第二副会長 小野原 利子

日本看護協会は、4月1日に公益社団法人として発足しました。この組織改革によって、協会の使命である人々の健康な生活の実現に向け「看護の質の向上」「看護職が働き続けられる環境づくり」「看護領域の開発・展開」の3つの事業領域を推進し、看護政策展開により重点が置かれます。都道府県看護協会との連携が強化され、職能団体としての組織強化が図られることが期待されます。

先日の山口県看護協会総会で、新たな社団法人に向けた時代に対応した基本理念、新制度の法令等に適合した定款の整備、平成23年度事業計画としてのスローガン「看護職の知恵と力を結集して、安全・安心な医療・看護を提供しよう」と6つの重点事業が次々と承認されていく中、自分自身の気を引き締めたところです。社会的信頼性が高い公益社団法人を目指して、これまでも、移行に向けた準備が重ねられていますが、会員として真剣に向き合うことの必要を痛感しました。

これからは、地区支部もより身近になります。情報を共有しながら会員の皆様に近い協会を目指し努力していきます。よろしくお願いします。

専務理事に就任して

この度山口県看護協会の専務理事をお引き受けすることになりました。

平成24年度から公益社団法人山口県看護協会として新たな出発をする大きな変革の時期であり、責任の重さを感じております。

6月の平成23年度山口県看護協会総会に出席し、看護職のパワーを感じ、頼もしく誇らしい気持ちになりました。



専務理事 深町 幸子

山口県看護協会は、保健師、助産師、看護師及び准看護師が教育と研鑽に根ざした専門性に基づき看護の質の向上を図るとともに、安心して働き続けられる環境づくりを推進し、あわせて人々の健康な生活の実現に寄与することを目的とし、9,500人を超える多くの会員を有しております。

看護職というすばらしい職業を選びさまざまな職場で日々活躍しておられる会員の皆さまが、いきいきと輝き、看護の専門性に磨きをかけ、言葉や行動により人々を癒し、自分にもパワーが再生できるよう山口県看護協会の発展に取り組みたいと思っております。

どうぞよろしくお願い申し上げます。

事務局長に就任して

この度、事務局長に就任いたしました山邊でございます。

何分不慣れで力不足ではございますが、会員の皆様のために力の限り頑張りたいと思っておりますので、なにとぞよろしくお願いいたします。



事務局長 山邊 勇

公益法人の移行に伴い、看護協会も変動の年となりますが、皆様のご協力をいただき、これを機に看護協会がさらに発展していくよう努力していきたいと思っておりますので、引き続きご支援していただきますようお願いいたします。

平成23年度 事業計画・基本理念について

平成23年度山口県看護協会通常総会において、事業計画並びに基本理念が承認されました。
基本理念とは、価値判断の基準であり組織の方向性を示し、優先順位を判断し、全ての活動を正しい方向へ導く最上位に位置する考え方です。公益法人移行に向けて、指針となるものです。

平成23年度 事業計画

スローガン 看護職の知恵と力を結集して、安全・安心な医療・看護を提供しよう

医療が高度化・先進化する一方、世界に類を見ない超高齢社会を迎えたわが国では、保健医療介護に対する多様な国民のニーズに対応するための改革が進められています。

患者や国民に最も身近で、最も長い時間見守っている看護職が、知恵と力を結集し、安全で安心な医療・看護の提供に向けて、看護職の声を積極的に反映し連携・共生していく必要があります。

多くの看護職は交代制勤務や長時間の時間外勤務等により、過重な負担と緊張によって疲弊しています。安全・安心な医療・看護を提供していくためには、何より専門職としての看護職が、安心して安全に働き続けられる環境づくりが喫緊の課題です。

山口県看護協会はこの使命を実現するために、組織の強化をはかり、看護職一人ひとりが質の向上に向けた活動を推進し看護の力を発揮しましょう。

- 重点事業**
- 1 会員の増加と組織の活性化
 - 2 継続教育の充実とキャリア開発の支援
 - 3 新人看護職員（保健師・助産師・看護師）研修事業の推進
 - 4 看護職の確保定着に向けた事業拡充
 - 5 療養生活を支える訪問看護の推進と充実
 - 6 県民の健康と福祉を守る活動の推進

山口県看護協会の基本理念

I 使命

人々の人間としての尊厳を維持し、健康で幸福でありたいという普遍的なニーズに応え、人々の健康な生活の実現に貢献する。

- 教育と研鑽による専門性に基いた看護の質の向上を図る
- 看護職が誇りを持ち安心して働き続けられる環境づくりを推進する
- 地域の人々のニーズに応える看護領域の開発・展開を図る

II 活動理念

創造・責務・共生：can



Creativeness
創造的に行動し、
Accountability
責務を果たし、
Network
共に生きる。

III 基本戦略

看護の質の向上、看護職が働き続けられる環境づくり、看護領域の開発・展開といった3つの使命に基づく事業領域において、経営、自主規制、社会貢献、支援事業、政策提言、広報等の実現手法を用いて、人々の健康な生活の実現を図る。

平成23年度 役員紹介



会長 吉村 喜代子
公益社団法人移行にむけて、皆様と共にがんばりたいと思います。



第一副会長 三井 成子
新会長のもと、公益法人スタートにむけて協力していきたいと思っています。



第二副会長 小野原 利子
地道に活動していきたいと思っています。



第三副会長 小野 和代
2年目になります。会員の皆様のため頑張ります。よろしくお願い致します。



専務理事 深町 幸子
専務理事の業務を精一杯頑張りたいと思います。



常務理事(庶務) 西村 淑乃
自分の役割を果たせるように精一杯頑張っていこうと思います。



常務理事(会計) 井上 りさ子
2年目になります。新しいメンバーとともに理事としての役割を遂行していきたいと思っています。



保健師職能理事 高津 久子
皆様とともに2年間がんばりたいと思います。ご意見、ご協力よろしくお願いします。



助産師職能理事 吉村 久美
2年目になりました。前年度の経験を生かせるよう、頑張ります。



看護師職能理事 池端 洋子
2年目になりました。自分に与えられた役割を皆様と共に、精一杯努めさせていただきます。



東部地区理事 江口 和枝
はじめて理事という役をいただきました。その役割を果たすことができるよう一生懸命やっていきます。



西部地区理事 中村 彰子
2年目になりました。代議員会にも参加し、色々な経験をさせて頂きました。もう1年理事としての責務を果たせるよう頑張ります。



全区理事 山本 知美
慣れないことで緊張していますが、一生懸命頑張ります。よろしくお願いします。



監事 佐々木 早苗
監事の責務を全力で、2年間全うしたいと思っています。



監事 河井 稔子
監事2年目となりました。一生懸命頑張りたいと思いますので、よろしくお願い致します。



監事 尾崎 泰三
監事4年目になりました。今年も監事の役割をしっかり果たしたいと思っています。

日本看護協会長表彰を受賞して

山口県看護協会事業係 藤井壽恵



この度は名誉ある日本看護協会長表彰を戴き心よりお礼を申し上げます。長い時間看護の世界に身をおいて、多くの先輩・同僚・後輩に恵まれ患者中心の看護を目指し元気で働けたことは自分自身充実した日々で恵まれておりました。しかし、今臨床を離れ、行政・看護協会の立場で医療を取り巻く視点から看護を見ていると知識不足だったと反省する事ばかりです。もっと多くの知識があれば違った行動もできたのにと後輩達に申し訳なく思っています。看護の奥深さを改めて感じております。戦後を駆け抜けた日本の今は、何もなかった焦土から創り上げた多くの枠組みの中の一つとして「国民全てが適切に平等に医療を受けられる」を医療の理念とした成果でした。これからは一人一人の命の質を受け止め、高め、生活の質を向上させることが看護の質向上ではないかと思えます。多くの医療専門職のなかの看護の役割を果たす為私は認定看護管理者として足らなかった部分を学習し、少しでも現場へお返しができるよう、又、戴いた賞に恥じないよう努力してゆきたいと思えます。これからもどうぞよろしくお願いいたします。最後になりましたが、皆様のご健康とご活躍をお祈りいたします。

● ● ● かわいい訪問者 ● ● ●

6月17日(金)9時40分から、右田小学校2年生の児童7人と引率の保護者1人が「右田たんけん」で来館されました。ナースセンター事業係で作成したパンフレットを配り、みんなで歓迎しました。

看護物品、注射物品(上肢注射訓練模型・注射器他)、介護用ベッド昇降、サロンエプロン(ピンク・ブルー)、予防衣や災害支援物品のベスト、リュック、寝袋、ヘルメット等を展示しました。DVD「だから看護のシゴト」を映写すると、病院での看護の場面を真剣にみつめていました。

最初の質問で、看護師になりたい人が5人でしたが、終了時には人数が増えていました。質問も沢山あり、“すごい”と言いながら実習室や館内を見学していました。

看護にふれていただいた、楽しいひとときでした。

(ナースセンター事業係 中村)



「看護師になりたい人」
「は〜い」



みんなで災害支援ナースの活動の
パネルを見えています。



理 事 会 だ よ り

平成23年度（第1回）理事会

開催日：平成23年4月23日（土）

《議題》

- (1) 議案第1号 事務局長の後任人事について
- (2) 議案第2号 平成22年度一般会計収支決算について
- (3) 議案第3号 平成22年度特別会計収支決算について
- (4) 財務諸表等について
- (5) 議案第4号 平成23年度一般会計収支予算（案）について
- (6) 議案第5号 平成23年度特別会計収支予算（案）について
- (7) 議案第6号 専務理事の推薦について

《協議事項》

- (1) 「通常総会」の議長団選出について
- (2) 「通常総会」の役割分担について

《報告事項》

- (1) 各委員会の報告について
- (2) 災害支援ナースの活動報告（第二報）

《その他》

- (1) 平成23年度要望に対する取り組み・反映状況について
- (2) エンパワメントフェスタ2011について

平成23年度（第2回）理事会

開催日：平成23年5月14日（土）

《協議事項》

- (1) 平成23年度収支予算（案）について
- (2) ひかり訪問看護ステーションの事務室について
- (3) 平成23年度山口県看護協会通常総会について
- (4) 平成24年度日本看護協会代議員及び予備代議員の選出について
- (5) 山口県女性団体連絡協議会退会について

《報告事項》

- (1) 各委員会報告

《その他》

- (1) 直前理事会の開催について
- (2) 東日本大震災義援金の送金について
- (3) 意見交換会の開催について
- (4) その他

平成23年度（第3回）理事会

開催日：平成23年6月19日（日）

《協議事項》

- (1) 平成23年度通常総会について
- (2) ひかり訪問看護ステーションの施設整備について

平成23年度（第4回）理事会

開催日：平成23年7月2日（土）

《協議事項》

- (1) 平成23年度事業の取り組みについて
- (2) 平成23年度各常任委員会委員の選任について
- (3) 平成23年度常任委員会を担当する理事の選任について
- (4) 各委員会報告について
- (5) その他

平成22年度の教育研修会をふりかえって

昨年度は、35コマの研修に、延べ4,782人の参加があり、年々参加者が増加傾向にあります。研修後のアンケート結果で、回答者全員が「良かった」と答えた研修は、以下の4研修です。

- ☆実践Ⅱ がん治療に伴うリンパ浮腫を改善するためのケア技術
- ☆実践Ⅱ フィジカルアセスメントⅡ フィジカルアセスメントの知識・技術を習得し、活用しよう!
- ☆実践Ⅲ 看護管理者が抱える倫理的課題
- ☆実践Ⅰ 食べることからの回復 摂食・嚥下の看護と口腔ケア

また、定員に対して応募者が多かった研修は、「①実践Ⅰ 学びなおしの心電図 ②トピックス クールな頭脳で論理的説得を目指そう! ③新人 新人ナースのための急変時の対応」でした。

これらの研修会は、いずれも申込み者の出席率やアンケート回収率も高く、参加者は大変熱心で、講師からも高い評価をいただきました。

このことより、看護の現場に活用・実践できる技術に関するもの、現場で解決したい問題に、みなさんの要望が多いことがうかがえます。

特に、演習による技術的な研修会については、みなさんの要望に応えきれていないのが現状です。そのため、開催回数や研修方法等検討をしながら研修を企画・運営しています。

今後も、みなさんのご意見をもとに、時代のニーズに応じた山口県の看護の特性をいかした教育研修会を計画、運営していきたいと思えます。

ぜひ、今年度も教育研修計画をご活用いただき、多くの方々の参加と忌憚のないご意見をお待ちしています。
(教育研修係 稲垣)

認定看護管理者教育課程サードレベルの実習について



6月4日(土)より平成23年度の認定看護管理者教育課程サードレベル研修が開講致しました。

平成20年度に教育機関としての認定を受けて第1回目を開講し、3年を経た今年、第2回目の開講となりました。現在、高知県からの受講生1名を含む14名の管理者の方々が学んでいます。

サードレベルの教育目的は、社会が求めるヘルスケアサービス提供のために必要な組織を構築・運営できる能力の拡大と看護事業の起業運営にあたっての経営管理能力が求められるトップマネジャーの育成です。

従って教育内容も、保健医療福祉政策論・保健医療福祉組織論・経営管理論・経営者論の4つの柱で成り立っており、ファーストレベル、セカンドレベルと違い、看護という言葉が少なくなってきます。これら4本柱の中で、講義・演習、交渉術・臨地実習を通して、保健医療福祉組織の刷新を図っていくのがねらいです。

今年度の臨地実習は、10月下旬から11月上旬に予定しております。

他施設のトップマネジャーの看護管理の実践活動を通して、経営管理の視点から管理者としての視野を広めるものです。

基本的には県内の認定看護管理者の在籍している施設及び運営委員のいる施設に依頼させていただきます。

受講生自身の交渉を経て、受け入れが可能となった場合には、協会より、公文書と受講生の実習計画書を送付させていただきます。依頼のあった施設の方々には、業務ご繁多な折お手数ですが、ご協力頂きますようお願い致します。
(教育研修係 安富)

白衣でハイポーズ！ ～看護の日のイベントより～

山口宇部医療センター
看護師長 津田 文江

平成23年5月21日土曜日、阿知須サンパークにて、看護の日のイベントを開催しました。「あなたの健康をサポート～地域と共に歩む山口宇部医療センター～」というテーマのもと、健康のバロメーターである骨年齢や血管年齢、体脂肪の測定を行いました。また、今年初めての試みとして、ナイチンゲールの生誕を祝い、看護の志を受け継いでくれる医療従事者予備軍になって欲しいと子ども達の白衣体験を計画しました。しかし、幼稚園、小学校低学年用の白衣がなく、途中断念しかけましたが、看護協会に相談したところ、快く白衣の準備をしていただき、胸を撫で下ろしました。

当日は恥ずかしがる子ども達に、思ったほどスムーズに白衣を着用してもらえず、体験者は14名でした。大泣きしてしまう子もいましたが、それもシャッターチャンスとして捉えました。大きくなった時、泣き顔の写真が笑いの種になればいいなと思いました。「病院は痛い所」を払拭したかったのですが、今まで植えつけられている恐怖心は強いものと感じました。この写真の女の子は「私は将来お医者さんになりたい。」と笑顔で答えてくれました。「いつか一緒に働きたいね。」と言うと、笑ってうなずいてくれました。しかし、この子がお医者さんになった頃は、きっと私は患者になっていると思うと、なんだか複雑な気持ちになりました。



ナイチンゲール誓詞に謳われている「わが手に託されたる人々の幸のために身を捧げん」の精神を伝えたいと思うのですが、さて、私たちの姿を見て思ってもらえたでしょうか？

地域医療に目を向けて、住民に働きかけることのできる病院でありたいと実感した1日でした。



山口県看護協会事務局の紹介

各係の業務内容と担当者をご紹介します。今後ともよろしくお願いいたします。

事業係

- 地域支援事業
(まちの保健室等)
- 職能委員会・
常任委員会・
特別委員会事業
災害支援活動・
医療安全活動等
- 県委託事業
中小病院看護職
員確保定着支援
事業

(課長) 佐藤 加藤 藤井



教育研修係

- 教育研修
- 認定教育
- 看護研究学会
- 図書室の運営
- 県委託事業
新人看護職員
研修事業

澄田



(係長) 安富

稲垣

ナースセンター事業係

- 県委託事業
・登録・職業紹介
・再チャレンジ研修
・再就業コーディネーターの配置
・合同就職説明会
・訪問看護師育成支援事業
・訪問看護推進事業
- 看護職確保定着支援事業

(係長) 中村



吉野

永田

管理係

- 庶務
- 会員管理
- 会員サービス推進
- 経理
- 新公益法人申請準備
- 看護の日・看護週間
事業
- 会館管理
- 広報活動

岩本 美沙

松籠



岩本 明子

(主任) 早川

ひたむきな
保健師

Vol.5
下関市

保健師職能委員会では、保健師から保健師へ、思いを受け継ぐネットワークづくりに取り組んでおり、身近で地道に保健活動をしている保健師にスポットライトをあてこのコーナーで紹介しています！（山口県看護協会ホームページで「ひたむきな保健師さん」を募集しています）

第5回は、自分自身を“不器用ながらひたむきに生きてきた”と言われる滝本保健師さんを紹介します。

教えてもらった人がいて、**下関市立菊川保健センター**
今伝えたい人がいる！ 主査 **滝本 弘子 さん**



（左手前が滝本さんです）

滝本さんのプロフィール

- 血液型：B型
- 家族構成：両親・夫・娘2人
- ストレス解消法：ヨガと茶道とウォーキング
魅力は、身体づくりやメンタル面の癒し。
特に茶道は、日常と切り離れた別世界にひたれることと奥深さ
- マイブーム：葉加瀬太郎（ブームは長く10年前から）

推薦の言葉

コーナータイトルでもある“ひたむき”という形容詞がぴったりの滝本さん。何事にも熱意をもって取り組まれる姿勢には、学ぶべきところがたくさん詰まっています。



名物のひとつ
「菊川そうめん」
自然豊かな爽快感が
感じられます。

保健師になって良かったと思うこと

これまでに、多くの住民の方、仕事や好きなことを極めようと真摯に取り組む人との出会いに恵まれたこと。また仕事を通して“学ぶ”という習慣が持てたこと。出会いや学びに多くのエネルギーを得て、今日まで保健師という役割を自分なりに果たして来られたこと。

保健師活動の中で大切にしていること

- * いい意味での職業病かもしれないが、“明るく元気にいること”これが住民から声を掛けてもらえる基本だと思う。それには、まず保健師である自分自身の健康を保つ方法を知り、実行する努力をすること。
- * まず、自分の頭で考えること。判断に迷った時は相談すること。失敗の経験を無駄にしないこと。そして少しでも進化していくこと。

後輩たちへメッセージ

- * とりあえず現場に足を運ぶこと。そこで自が直に体験してどう感じるかを肌で確かめることが大切。知識が繋がりが合い、自分のスキルアップとなり適切な判断できるようになる。
- * 行動で意識が変わる＝自分自身が生活の中に取り入れた実践は説得力があり、共感を得ることができ、住民へ伝えることができる。とりあえず良かれと思うことはやってみる。
- * 地域でも職場でも、そして家庭でも基本は“コミュニケーション”『言葉にして表現すること』『キャッチボールが大切』今また、その大切さを実感している。

職場の仲間からひとこと

いつも笑顔と元気な声で、職場や地域にパワーをいただいています。地域の皆さんからも信頼され、主査の顔を見るためだけに保健センターに来られる方もいらっしゃいます！

読書が好きで、お茶を楽しんだり、ヨガをしたりと・・・自分の時間も上手につくりながら、仕事とのバランスをとってられるように思います。私たちも、その元気で日々の過ごし方を見習いたいと思います。

インタビューを終えて（インタビュアーの感想）

とにかく前向きでその目線の先には、常に住民の存在が感じられるお話でした。

以前、事務方の上司との話で「住民が困ったときに、あの保健師さんに相談してみようかなと思いついてもらえるっていいよね。」ということがあり、まさにその存在に近づいている滝本保健師さんだと思いました。

担当は、石井（県保健師職能委員）と宮川（下関支部）でした。

ドクターヘリ 運行スタート

救急医療用の機器を装備し、救急医療の専門の医師と看護師を搭乗した専門ヘリコプター『ドクターヘリ』の運航が、開始されました。救命率の向上や後遺症の軽減、へき地における救急医療体制の強化、災害時の医療救護活動の充実が期待されています。



ドクターヘリは、なぜ導入されたか？

山口県は、面積の約7割を中山間地域が占め、中でも、多くの有人離島があるなどの地理的な特性があります。そのようなことから、救急患者が救命救急センターなどへ搬送されるまでに、時間を要したケースがありました。

このため、より迅速な救急医療や適切な高度医療の提供が可能となるよう、ドクターヘリが導入されました。

ドクターヘリには、こんな特徴がある！

時速200～250kmで飛行できるため、県下全
域を30分で移動できます。

原則として、運休日はありませんが、安全に飛行できるよう、視界の良い状況でなければなりません。そのため、日中に運航時間を限定しています。天候不良の場合には、日中であっても運航できないこともあります。



救命救急センターは、現在4か所。

- 国立大学法人山口大学医学部附属病院(宇部市)
- 独立行政法人国立病院機構岩国医療センター(岩国市)
- 県立総合医療センター(防府市)
- 独立行政法人国立病院機構関門医療センター(下関市)
- 総合病院社会保険徳山中病院(周南市)

ドクターヘリが、着陸する場所は？

山口県が現地調査し把握している離着陸場は、県内に324か所あります。※平成22年12月1日時点

ヘリ離着陸場の目安

- 縦横33m以上の平坦な空地であること。
- ヘリの進入経路と出発経路の相対する2方向に、ビル・立木・電柱などの障害物が無く、安全空域が確保できること。

ドクターヘリ出動の流れ



119番通報を受け出動した救急隊員の判断により、出動が要請されます。基地病院から急行したドクターヘリが臨時ヘリポートに到着すると、地上の救急隊と合流し、直ちにドクターヘリの搭乗医師や看護師が初期治療を開始されるのです。

搭乗医師が、患者の容体や希望を考慮の上、適切な病院を決定し、搬送されます。

機内の設備は？

機内には、超音波診断装置、自動心臓マッサージ器、患者監視モニターなどの救急治療に必要な医療機器や薬品が搭載されています。

(出典、引用 山口県庁ホームページ)

東日本大震災義援金(第1回)(第2回)について

今回、東日本大震災義援金(第1回)(第2回)にご協力くださり、ありがとうございます。(第1回)は日本看護協会へ送金いたしました。(第2回)につきましたは、被災者への支援、災害支援ナースの活動、物資購入、調整活動などに使わせていただき、余剰金が発生した際は、日本赤十字社などに寄付させていただきます。

下記のとおり義援金にご協力された施設等を報告させていただきます。

東日本大震災義援金(第1回)に対する募金報告				東日本大震災義援金(第2回)に対する募金報告			
施設名	納入額	施設名	納入額	施設名	納入額	施設名	納入額
岩国支部(岩永美由記)	5,000	山口支部(伊藤 望)	10,000	萩支部(山本真理子)	3,000	岩国市保健センター	4,000
岩国支部(安部尚子)	5,000	山口支部(村田昌子)	5,000	萩支部(松本るみ子)	1,000	千鳥ヶ丘病院	3,000
岩国支部(有馬かはる)	10,000	山口支部(中川加津子)	2,000	萩健康福祉センター	7,000	周南支部(深町幸子)	3,000
岩国支部(金澤曉民)	10,000	山口県医療保険課	2,000	萩市須佐総合事務所	10,000	徳山医師会病院	70,000
岩国市保健センター	16,000	山口市健康増進課	20,900	萩市田万川総合事務所健康福祉課	2,000	徳山中央病院	105,298
国立病院機構岩国医療センター	100,000	中四国郵政健康管理センター山口分室	5,000	萩市旭総合事務所健康福祉課	4,000	周南リハビリテーション病院	30,000
岩国みなみ病院	10,000	済生会山口総合病院	200,000	萩市民病院	73,500	黒川病院	30,000
みどり病院	40,000	山口若宮病院	70,000	萩看護学院	3,000	鹿野博愛病院	20,475
岩国市医療センター医師会病院	50,000	小郡第一総合病院	100,000	玉木病院	74,387	光市立大和総合病院	46,685
玖珂中央病院	18,365	佐々木外科病院	10,000	全真会病院	82,179	防府市保健センター	3,600
岩国市地域包括支援センター	15,000	JJA山口厚生連	7,000	都志見病院	40,000	山口県立総合医療センター	81,158
グループホームだんけぐーと有延	10,000	仁保病院	50,000	萩慈生病院	22,720	原田訪問看護センター	120,000
柳井支部(藤岡千鶴子)	20,000	相川医院	175,975	弥富診療センター	6,000	YIC看護福祉専門学校	1,010
柳井市保健センター	3,000	済生会山口地域ケアセンター	35,000	山口県立萩看護学校	21,000	済生会山口総合病院	100,000
平生町保健センター	6,000	介護老人保健施設アース	7,000	萩市国民健康保険高齢者保健福祉支援センター	5,000	済生会山口総合病院	9,306※3
周東総合病院	130,000	小郡訪問看護ステーション	5,000	じょうのクリニック(福田正子)	22,000	山口リハ'リ-ション病院	26,413
柳井医師会附属柳井看護学院	10,000	山口県健康づくりセンター	6,000	下関市立豊北保健福祉センター	4,000	山口県立大学看護栄養学部	3,000
周防大島町立大島病院	12,628	山口リハ'リ-ション病院	99,047	下関市立豊浦病院	27,755	阿知須共立病院	8,610
柳井市地域包括支援センター	2,000	林病院	13,000	下関市立豊田中央病院	50,000	宇部興産中央病院	65,053
大島看護専門学校	6,000	介護老人保健施設山口幸楽苑	84,000	豊北病院	22,000	山口県立こころの医療センター	30,570
柳井病院	11,000	山口市役所高齢・障害福祉課	38,000	訪問看護ステーションホームナースきくがわ	5,000	宇部リハビリテーション病院	30,193
なぎさ訪問看護ステーション	※1	よろず循環器内科	5,000	豊寿苑在宅介護支援センター	5,000	宇部第一病院	35,700
周南支部(中野照代)	5,000	阿知須同仁病院	27,000	下関市豊浦地域ケアセンター訪問看護ステーション	6,000	常盤台病院	52,092
周南支部(福田圭子)	3,000	阿知須訪問看護ステーション	5,000	下関支部(白石佳子)	10,000	介護老人保健施設 豊生苑	5,820
周南支部(大島明美)	2,000	阿知須共立病院	20,000	下関支部(松本貴久美)	20,000	介護老人保健施設寿光園	26,000
周南支部(田口久美恵)	10,000	神徳内科	30,000	下関支部(内田成子)	3,000	小野田支部(清水典子)	2,000
周南支部(大西富子)	10,000	訪問看護おかふじ	50,000	下関支部(岩崎富士江)	3,000	松岡整形外科	6,300
周南市健康増進課	7,000	宇部支部(山内玲子)	1,000	下関支部(吉丸登代子)	1,000	美祿市立美東病院	7,500
周南健康福祉センター	4,500	宇部支部(河村久恵)	5,000	下関支部(崩田佳子)	20,000	萩市民病院	10,000
下松市健康増進課	5,000	宇部支部(和田明美)	10,000	下関支部(阿川昌子)	10,000	都志見病院	44,000
周南市健康増進課熊毛総合支所	5,000	宇部市保健センター	10,000	下関市保健部	12,000	萩慈生病院	15,262
徳山医師会病院	120,000※2	山口大学医学部附属病院	350,000	下関市立中央病院	66,500	下関市立豊田中央病院	20,000
鼓ヶ浦こども医療福祉センター	37,000	宇部興産中央病院	266,769	済生会下関総合病院	563,000	下関市豊浦地域ケアセンター訪問看護ステーション	6,000
徳山中央病院	413,000	宇部看護専門学校	36,000	国立病院機構下関門内医療センター	185,100	済生会下関総合病院	290,500
徳山看護専門学校	9,000	山口県立こころの医療センター	60,000	下関厚生病院	102,400	西尾病院	35,900
周南市立新南陽市民病院	75,000	宇部リハビリテーション病院	110,745	下関看護専門学校	22,000	山口県看護協会山口支部	66,650
日立病院	13,000	セントヒル病院	35,000	日本銀行下関支店	10,000	山口県看護協会看護師職能集会	22,254
梅田病院	12,251	シーサイド病院	150,000	武久病院	37,000	山口県看護協会職員一同	51,000
光市立光総合病院	53,000	尾中病院	20,000	王司病院	50,000	合計	1,488,349円
周南リハビリテーション病院	65,652	宇部記念病院	20,000	桃崎病院	22,124		
湯野温泉病院	183,000	常盤台病院	125,000	安岡病院	115,000		
鹿野博愛病院	70,000	厚南セントヒル病院	27,000	安岡病院	5,000		
下松病院	16,100	宇部仁心会病院	30,000	岡病院	30,000		
訪問看護ステーションひかり	50,105	山口県鴻城高等学校衛生看護専攻科	1,000	西尾病院	200,000		
光中央病院	35,000	青い鳥看護教室	50,000	長府病院	232,000		
防府支部(吉村喜代子)	10,000	ホームナース立花訪問看護ステーション	27,000	老人保健施設 アイユウ	2,000		
防府支部(末広敦子)	10,000	小野田支部(柴崎育子)	3,000	コスモス訪問看護ステーション	3,000		
防府支部(静岡典子)	2,000	小野田支部(清水典子)	2,000	老人保健施設 王喜苑	30,000		
防府支部(澤井一枝)	10,000	小野田支部(高津美鈴)	10,000	下関市役所福祉部介護保険課	10,000		
防府支部(渡邊 壽)	10,000	山陽小野田市健康づくり推進課	1,650	日本医療学園附属東亜看護学校	30,000		
防府支部(松原裕子)	3,000	山口労災病院	300,000	下関看護リハビリテーション学校 看護学科	10,000		
防府支部(安村睦江)	1,000	山陽小野田市市民病院	200,000	ウエストジャパン看護専門学校	19,131		
防府市役所高齢障害課	2,000	小野田赤十字病院	10,000※2	勝山クリニック デイケア	40,000		
山口県立衛生看護学院	13,370	厚狭看護学校	25,000	山口県看護連盟	15,000		
山口県立衛生看護学院 たけしろ会	50,000	長沢病院	5,000	山口県看護協会周南支部	100,000		
山口県立総合医療センター	209,700	美祿市健康増進課	10,000	山口県看護協会小野田支部	5,000		
防府リハビリテーション病院	113,130	美祿市立病院	200,000	山口県看護協会長門支部	30,000		
三尻病院	19,500	特別養護老人ホーム サンライフ山陽	10,000	山口県看護協会豊浦支部	46,000		
村田博愛病院	15,000	美祿市立美東病院	46,000	山口県看護協会下関支部	200,000		
防府消化器病センター防府胃腸病院	10,168	田代台病院	20,000	山口県看護協会職員一同	156,000		
木村脳神経外科内科	5,000	田代台病院(師子角友季子)	5,000	あんの循環器内科	19,500		
健やかにケア助産所	20,000	厚狭セントヒル泌尿器科	7,000	光輝病院	27,200		
YIC看護福祉専門学校	419,250	長門支部(村田博子)	10,000	合計	9,040,301円		
山口支部(和田末子)	10,000	長門総合病院	20,000				
山口支部(平岡恵子)	10,000	岡田病院	98,000				
山口支部(藤井寿恵)	10,000	福永病院	10,000				
山口支部(田中梅代)	10,000	萩支部(大谷喜美枝)	10,000				
山口支部(河村幸子)	5,000	萩支部(森田紀子)	1,000				

38件 1,488,349円

198件 9,040,301円

※1 日本赤十字社へ募金
※2 別に医師会へ20万円寄付
※3 看護の日イベントにて

(管理係 早川)

東日本大震災災害支援活動

3月11日未曾有のM9.0の大地震が東日本を襲いました。折しもこの日はH22年度最後の業務委員会を開催し、委員は想像を絶する甚大な被害が起こっているとは思ってもせず帰路についている頃でした。協会も夕方に情報が入り、事態の全貌がつかめないうえ、情報を取りながら、水面下では災害支援ナースの派遣の準備に備えていました。3月12日13:00に日本看護協会より災害支援ナース派遣準備の第一報が入りました。最初に派遣する災害支援ナースはライフラインも全く繋がっていない悪条件なので、男性2人を派遣する方針を出し、3月16日から派遣できるシフトを送付しました。しかし、日本看護協会の派遣は22日からとなり、男性2名は派遣することはできませんでした。引き続き派遣希望者リストを送付し続け、結果3月29日から4月29日まで12名（下記のとおり）災害支援ナースを宮城県、岩手県、福島県に派遣しました。同時に県医師会より医療班（JMAT）のメンバーとしてナースを派遣してほしいと要請があり3月24日より27日まで宮城県南三陸町に2名派遣いたしました。今回派遣希望したけれど、セレクトされて派遣できなかった災害支援ナースもありました。次の機会に派遣できればと考えています。

活動していただいた方達を集めて反省会を6月11日（土）に実施しました。活動の場はそれぞれ一人ひとり違って、中には避難所にひとり配置され、2日間殆ど眠れない状況の人もありました。PTSDまではいかないにせよ多少なり心に負担を持ち抱えている人もあり、今後はそのあたりのサポート体制が必要であると感じました。物資も不足の環境での看護は、原点に立ち返ってナイチンゲール看護を実践されていることが印象的でした。

ご協力いただいた災害支援ナースの方々、派遣していただいた施設の皆さんに大変感謝申し上げます。

（事業課 佐藤）

【日本医師会（JMAT）の医療班として派遣】

所属施設名	派遣人数（実）	派遣先	派遣期間
宇部フロンティア大学	1	宮城県	3/24～3/27
山口労災病院	1	宮城県	3/24～3/27
計	2		

【日本看護協会の災害支援ナースとして派遣】

実2名延8名

所属施設名	派遣人数（実）	派遣先	派遣期間
山口労災病院	2	宮城県	3/29～4/1
周東総合病院	1	宮城県	4/2～4/5
周防大島町立大島病院	1	宮城県	4/2～4/5
山口労災病院	2	宮城県	4/2～4/5
宇部興産中央病院	1	宮城県	4/12～4/15
済生会山口地域ケアセンター	1	宮城県	4/12～4/15
宇部リハビリテーション病院	1	岩手県	4/15～4/18
山口リハビリテーション病院	1	岩手県	4/18～4/21
美祢市立病院	1	岩手県	4/18～4/21
厚南セントヒル病院	1	福島県	4/26～4/29

【派遣を希望したが、セレクトされ派遣できなかった人】

実12名延48名

済生会下関総合病院	1		4/15～4/18
山口労災病院	2		4/25～4/28
日立病院	1		4/25～4/28
小郡第一総合病院	1		4/25～4/30
岡田病院	1		4/25～4/30
山陽小野田市民病院	2		4/30～5/5

東日本大震災災害支援活動報告

独立行政法人労働者健康福祉機構
山口労災病院 看護師 長谷 昌枝

平成23年3月24日～27日まで山口県医師会チームの一員として宮城県南三陸町にて医療支援を行ってきました。

発災から2週間を迎えようとしていたこの頃、被災地では津波から避難できたものの避難所内で亡くなられる方が増えてきており、早急な対応が必要とのことで、全国からも多くの医療チームが被災地に向かいました。被災地内の病院は津波により機能維持できなくなっているところもあり、また機能している病院には患者が押し寄せるという現象が起きていたため、病院もパンク寸前の状態で稼働していたところが多くありました。

避難所内に救護所をたて、救護所内で軽症～中等症の方を他県から来た医療チームが継続的に医療を提供し続けることで、一人でも多くの命を救い、また現地病院の負担を軽減できればと思い活動させていただきました。自らも被災者である現地志津川病院のスタッフは発災後、休む暇もなく救護所内で働き続けていました。私たちはスタッフに休養を取って頂くよう提案し、その日から3日間救護所内で14～21名の患者様を対象に活動しました。志津川病院のスタッフの多くは自宅をなくし、自らも避難所で暮らしているだけでなく、ご家族とも離れ離れになっている方が多くおられました。このような状況におかれてもなお看護を提供し続ける姿に頭の下がる思いです。

これから復興に向けて長い時間がかかると思いますが、看護支援の輪を途切れることなく繋いでいくこと、重要だと感じました。被災地の一日も早い復興を願ってやみません。



災害支援ナースの活動を通して・・・

独立行政法人労働者健康福祉機構
山口労災病院 看護師 矢ヶ部 大

平成23年3月11日に発生した東日本大震災の災害支援ナースとして、山口県看護協会の要請を受け、平成23年3月29日～4月1日まで宮城県石巻市の福祉避難所で活動を行いました。

自身が活動した避難所の被災者の人数は約300人で、主な活動は、救護所での被災者の対応、被災者の健康管理、避難所の環境整備など被災者の負担のないように、被災者が自身で取り組める行動を考えながら、生活を共にしました。

被災者の方は、疲労の蓄積や粉塵が舞う環境下の中で咳、喀痰、発熱、嘔吐、下痢といった症状が出現しており、症状が悪化し救急搬送せざるおえない状況にある被災者の方もおられました。

余震も続き、症状が悪化する被災者、医療従事者が一人しかいないという環境の中で、不安のある活動となりましたが、被災者の方は、自分に対し、温かく受け入れてくださり、「ありがとう」と笑顔で答えてくださいました。



自分自身、4日間という限られた時間の中、被災者の方の求めていることができていたか定かではありませんが、「後は自分たちで頑張っていくしかない。来てくれてありがとう」という言葉を頂いて救われたように思います。

災害はおこらなければ一番良いと思いますが、災害が起こった際には、災害支援ナースとして即座に対応できるように日々の看護に鍛錬していきたいと考えています。被災地の一日も早い復興をお祈りいたします。



東日本大震災支援活動に参加して

宇部リハビリテーション病院 河内 永法

2011年4月14日、日本看護協会（東京都内）からバスに乗り、13時間かけて岩手県に入りました。まず目に飛び込んできたのは広大な瓦礫の山であり、状況は分かっているつもりでしたが、四階まで津波が達した病院をみて自然の脅威を感じました。

私の派遣先は旧釜石商業高校の避難所で、43世帯73名の方が体育館と合宿所に分かれて生活されているということでした。到着後は、すでに現地入りされている支援ナースから申し送りを受けました。

災害看護といえば救命医療に注目されがちですが、避難所は高齢者が多く、慢性期疾患の悪化予防、感染予防、日常生活の援助などが主な活動でした。その他は、他県から派遣された行政の方と一緒に、支援物資の仕分けや、炊き出し等も行いました。

私は災害支援としては今回初めての派遣だったこともあり、緊張のあまり自分に不要なストレスをため込んでしまいました。災害支援は、いろいろな活動に対応するため、エネルギーを上手に配分できるように、自分自身をコントロールすることが必要であるということを今回の活動を通して学びました。

4日間の短い支援活動でしたが、多くの方が未曾有の大災害から力強く立ち上がろうとされている姿を目にして、私の方が反対に元気をもらったと思いながら釜石を後にしました。

最後に被災地の皆様方の一日も早い復興が訪れることを願っています。



福島県での災害支援活動に参加して

厚南セントヒル病院 福本真理亜

東日本大震災災害支援ナースとして福島県郡山市「ビックパレットふくしま」で4月26日から4日間支援活動を行いました。「自己完結型」活動の爲のリュックは12kgにもなり被災者の方への思いと重なり緊張感でいっぱいでした。日本看護協会で合流した新潟・静岡からのメンバー6人と現地に入ったのは26日午前2時、そこには約1600人が避難されていました。被災から約50日の経過と大ホール施設でもあることからトイレ・空調設備はあり、また医師（精神科含む）・薬剤師、保健師・消防隊の常駐・そして警察官の巡回と自衛隊の銭湯もありました。私たちの役割は感染観察室と救護所での看護、他にホール内の入所者名簿の作成（持病の有無、通院・内服の継続の確認、家族状況に応じた配慮）、配食の手伝い、手洗いの指導、軽運動の呼びかけやトイレ清掃、そして配食の賞味期限切れの回収も大事な活動のひとつでした。活動中、日本看護協会から以後の派遣が無い旨の連絡と、現在避難所にはノロウィルス患者の不在から感染観察室の閉鎖の指示にはメンバーも戸惑い、焦りましたが現地スタッフと



話し合いをもちながら最後まで感染観察室での活動の継続が来ました。私は活動を通して現地スタッフも被災者であることを改めて自覚し、自らが自立的に判断し、活動を展開していかなければならない事を学びました。そして今後もこの貴重な体験を忘れることなく日常の業務にも活かしていくと共に、自分の出来る事は何かを考え支援活動を継続していきたく考えています。



やまぐち ナースセンターだより

No.99

平成22年度無料職業紹介事業状況



4月～3月 無料職業紹介事業状況

求人		求職		全就職	就職率	3月 求人倍率
合計	山口県	合計	山口県			
1,540	1,539	917	735	225	28%	1.8

4月～3月 相談状況

来所	電話	メール	郵送・FAX	e-ナースセンター	総計
331	3,539	1,155	387	14	5,426

訪問看護ステーションに従事する看護職対象

第1回 訪問看護師育成研修を開催しました。

- ・日時…………… 6月11日(土) 10:00～13:00
- ・テーマ…………… 午前:訪問看護師の接遇ーマナーアップ研修ー 午後:情報交換
- ・講師…………… コミュニケーションデザイン研究所 代表取締役 渡邊直子氏
- ・参加者…………… 訪問看護ステーションに従事する看護職 37人
- ・研修目的…
 - ①医療現場における接遇の意義を再認識する。
 - ②接遇の基本ポイントを再確認する。
 - ③訪問看護における接遇の特性を再確認し、実践上の疑問や迷いを軽減する。

受講者全員研修目的を達成、より良い訪問看護活動に活かしていきます。

次回からの予定

- ②8.9 (火) フィジカルアセスメント
- ③9.17 (土) 認知症の看護
- ④11.20 (日) 365日・24時間訪問看護について
- ⑤12.10 (土) 平成24年度診療報酬・介護報酬
W改定に向けて



募集再就職に向けて一歩を
踏み出してみませんか？**再チャレンジ研修**

- ◆5日・10日・15日コースから選んで参加できます。
- ◆希望する施設（福祉施設なども含む）で見学実習ができます。
- ◆注射・採血の実習ができます。

再チャレンジ研修日程**講義 10:00~15:00**

- 9月7日(水) 開講式、感染対策
今までの看護とこれからの看護
- 8日(木) 採血・注射
- 9日(金) 看護記録とIT化、医療安全
- 13日(火) 看護倫理、急変時の看護技術
- 14日(水) 接遇、労働関係法規
情報交換・交流、閉講式

見学実習 9:00~16:00

- ・10月~12月の間 2日~10日
- ・希望する病院、福祉施設、訪問看護ステーションなど

「e-ナースセンター」で、
新規登録をされる方へお願い
(<http://www.nurse-center.net>)



インターネットで、求人・求職登録ができます。

【登録方法】

トップ画面右の「新規IDを申請される方」をクリック

ユーザID・パスワード・メールアドレスを入力

求職者

求人施設

[基本情報]入力

[施設情報]入力

[求職情報登録]

[求人情報登録]

[基本情報確認]・[求職情報確認]の画面下
「登録」ボタンを押して登録完了です。【基本情報】、【施設情報】のみの登録では、
登録は完了していませんので、ご注意ください。

看護職の専任コーディネーターが
ハローワークで就業相談を行います。

**看護の
お仕事探し
応援！****ハローワーク徳山**周南市大字徳山7510-8
TEL0834-31-1950**ハローワーク宇部**宇部市北芝2-4-30
TEL0836-31-0164**相談日**

毎月第3水曜日 10時~16時

2011	5.18	6.15	7.20	8.17
	9.21	10.19	11.16	12.21
2012	1.18	2.15	3.21	

再就職シリーズ1**『再就職しました。』**

M・M

私は、病院で働きながら看護学校に通い、看護師免許を取得しました。

しかし、免許を取得したと同時に結婚したため看護職から離れることになりました。

二人の子供に恵まれ専業主婦をしていましたが、下の子が幼稚園に入ったのを機に少し時間に余裕ができた為、再就職先を探し始めました。

7年のブランクがあるため不安を抱えながらナースセンターに行きました。

ナースセンターでは希望条件（勤務地・時間）、離職期間などを伝えると、希望の病院に電話で話しをしてくれるため、スムーズに再就職することができました。

私は子供との時間、気持ちに余裕が持たなかったのでパートでの勤務形態を希望しました。週に4日という無理のない範囲で働いているため、仕事と家庭の両立もでき、働いていなかった時よりも子供達との時間も大切に過ごせています。

就職してまだ日も浅いのでスタッフの皆様には迷惑ばかりかけていますが、看護を通じて多くの貴重な経験ができることを嬉しく思いながら働いています。

★研修会のお申込みや
お仕事に関するお問合せはこちらまで**山口県ナースセンター**Tel 0835-24-5791
Fax 0835-24-1230e-mail yamaguchi@nurse-center.net山口県看護協会ホームページ
<http://www.y-kango.or.jp>

発表施設募集!!

社会経済福祉委員会主催

第2回 職場・業務改善発表・交流会

社会経済福祉委員会では、今年度も「職場・業務改善発表・交流会」を行います。

平成22年度職場・業務改善発表テーマは、下記のとおりでした。

今年度も多数の応募をお待ちしています。募集の詳細は各病院看護管理者宛に送付します。

- 1 岡田病院：目標管理に「フィッシュ哲学」を取り入れチーム力アップ!!
- 2 総合病院山口赤十字病院：新人看護師教育におけるメンタルヘルスケア
ーNICU メッセージカードの取り組みー
- 3 宇部興産株式会社中央病院：PEC活動（改善活動）への取り組み
- 4 萩市民病院：「オペ室すてき発見!～楽しく働くための環境作り～」
- 5 宇部リハビリテーション病院：情報共有化への取り組み
ー掲示板の活用方法の検討ー
- 6 岩国市医療センター医師会病院：残業を無くそう
ー余った時間を患者のためにー
- 7 周東総合病院：フィッシュで明るい職場作り
- 8 済生会下関総合病院：働きやすい職場を目指した業務改善の取り組み



周東総合病院

担当 ナースセンター事業係

豊浦支部活動報告

豊浦支部 支部長 石津美智子

豊浦支部

豊浦支部では住民の健康づくりの支援、会員の資質向上を目指して活動しています。県内でも高齢化の進んだ地域で、各施設での退院調整は欠かせないものとなっています。平成22年度の「地域の保健・医療：福祉の円滑な連携を図るための交流会」においては、会員のみならず地域のケアマネジャー、MSW、相談員等も迎えて、現在抱えている問題や思いを語り合い、連携を深めることができました。また、2か所に常設している「まちの保健室」や、「看護の日および国際助産師の日記念行事」における育児相談や子どもの手形とりも、すっかり地域に定着してきています。10年以上手形を取り続け、子どもの

成長の軌跡を楽しみにされている方もいます。

また、平成22年度は「看護倫理」「感染管理の基本」「看護研究について」研修を行いました。それぞれが看護の基本に立ち返り、質のよい看護を提供できるように心新たにできたよい研修となりました。看護研究発表会では4題の発表があり、日頃の看護業務や地域住民への健康支援への取り組みを、研究的視点から分析した内容に、よい刺激を受けました。

今後も会員に研鑽の場を提供でき、専門職として地域住民の健康づくりに貢献できるような活動を行っていききたいと思います。



交流会



豊北子供フェスタ

医療安全情報《No.12》（医療安全推進特別委員会から）

～患者誤認防止対策について～

安全な医療を提供する為に『本人確認』をしましょう。

—名前の確認は全ての基本です—

- ◇患者確認方法のルールを病院全体で明文化しましょう。
- ◇全ての職員が患者確認ルールを周知し、遵守しましょう。
- ◇患者さんの協力を得るようにしましょう。
- ◇医療安全への取り組みを院内掲示で周知しましょう。



患者確認をすべき場面は、医療現場のあらゆる場面で発生します。



外 来 診 察 室

ご本人から「姓名」を名乗っていただく

※院内掲示をし、患者誤認防止に患者さんの協力をしてもらいます。

例）外来における患者誤認防止法として、患者さん自身でお名前をフルネームで言っていたいただくのが一番確かです。診察室に入りましたら「姓名」をおっしゃってください。

ご本人確認にご協力ください。

病院長

**お名まえをどうぞ
ありがとうございます。**

知ってる仲にも
確認あり！



yuzo



Kikko

何度も聞いて
ごめんなさい

薬・書類・診察券の受け渡し

患者さんと共に確認する

患者自身に名前を名乗ってもらったり、点滴ラベルや診察券等の名前を見せて一緒に確認してもらいます。**ダブルチェック！**

採血・検査・処置・注射

患者さんと共に確認する

リストバンドで呼称確認する

例：リストバンドと点滴ラベルの氏名を照合する。



「では〇〇さん
点滴ボトルの氏名を
一緒に確認して下さい」

手 術 室

入室時

リストバンド、カルテで患者さんと共に確認します。

タイムアウトの実践

麻酔導入前に担当医・麻酔医・看護師が一斉に手を止めて、**患者氏名・術式・手術部位の確認**を行います。

タイムアウト！
全員手を止めて
確認します！



山口県警察本部 生活安全企画課

犯罪被害防止情報

性犯罪から身を守るための ワンポイントアドバイス

「～ながら歩き」は危険!!

不審者は、女性に近づく隙をうかがっています。自ら隙を作らないで!

携帯電話を操作しながら、携帯電話で電話しながら、イヤホンで音楽を聞きながら…。歩いて帰るとき、ついこういった行動を取っていませんか?

女性が痴漢被害に遭う時、後ろから突然抱きつかれたり、口を塞がれた上で被害に遭うことが多く見られます。

後ろから近づいて来る不審者にいち早く気がつけるよう、ながら歩きは止めましょう。



被害に遭った場合は迷わずすぐに110番通報を!

防 犯 情 報

架空請求詐欺事件が発生! ～岩国市内で被害金約1,100万円～

岩国市内で、架空請求(支払え)詐欺が発生しました。

「退会手続き」や「サイト登録料」名目での電話やメールには十分注意して下さい。

事案概要

平成22年11月15日頃、Aさん(40代・女性)の携帯電話に

○アダルトサイトに会員登録されており、未払いがある

○支払わないと裁判になる

等と電話がかかり、それを信じたAさんが、同月18日に岩国市内のATMから犯人の指定した口座に現金約47万円を振り込んだのを皮切りに、その後も犯人から

○未払いがまだ〇〇円ある

等と言われ、本年4月27日までの間、犯人からの要求の都度、前後27回にわたりATMから現金を振り込み、総額約1,100万円をだまし取られたもの。

- 身に覚えのない請求は詐欺を疑ってください。
- 相手に連絡したり、すぐに振り込んだりしないよう注意してください。
- まず家族や警察に連絡してください。

本件担当: 生活安全企画課
083-933-0110
(内線3031～3033)

みんなでつくろう安心やまぐち
～子ども・女性・高齢者を守ろう～

リレー随筆 Vol.56

「自転車通勤に癒されて」

下関市保健部健康づくり課
豊田保健福祉センター
永富 しのぶ



最近、私は自転車通勤を始めました。そのきっかけは、『運動不足』です。

以前の職場は、駐車場から徒歩8分、階段を利用することも多く、事務仕事をしていても一日7,000歩以上は歩いていました。

ところが、4月から豊田保健福祉センターに異動となり、駐車場からは徒歩15歩、一日中机に座っていると、5,000歩歩くかどうかの毎日です。

『このままでは運動不足になってしまう』と思いました。

自宅から豊田町まで15キロ、そこで、目をつけたのが、息子の自転車です。でも、この年で

自転車通勤は無理だとあきらめていました。そんな時、5月の連休に出勤命令が出て、いつもより時間に余裕があるので、思い切って自転車で行ってみました。どんなに大変かと思いきや、とっても楽しかったのです。これがきっかけで自転車通勤を始めました。

運動不足解消もさることながら、鳥の声や虫の声、花や木の香りなど豊田町の豊かな美しい自然が、私を癒してくれます。ストレスも吹っ飛んで楽しい日々を過ごしています。

天気の良い朝か夕方、木屋川沿いの道を走っているママチャリは、たぶんそれは私です。

次回の執筆は済生会山口地域ケアセンター 赤川 ひろ美さんをお願いしています。

ペット自慢

捨てねこだった「たま」ももう3年経つうちに体重は6kgとデブになってしまいました。

男の子らしく毎日田舎の山を歩き回り、ねずみや鳥を取ってきては私たち家族を驚かせてくれています。



山口 けいれい

ペット自慢・
看護川柳募集!!

掲載された方には図書券プレゼント!!
メールか封書で送って下さい。
Eメール:yamakan1@chive.ocn.ne.jp

表紙の写真に寄せて

「金子みすゞ記念館」

金子みすゞ記念館は、26歳という若さで亡くなった童謡詩人金子みすゞさんの記念館です。作品は、今では国語の教科書にも掲載され、多くの人に愛されるようになりました。みすゞさんは、自然の風景をやさしく見つめ、私たちに今も大切なメッセージを伝え続けています。ぜひ、長門市仙崎にみすゞさんに会いにお越しください。

山口県看護協会会員数 合計9,553名（加入率：44.4%）2011年7月16日現在

保健師
476人

助産師
314人

看護師
7,907人

准看護師
856人

緑のカーテンで暑い夏をのりきりましょう。

（森本・酒見・中村・藤津）

～平成23年度 入会についてのご案内～

10月15日まで、平成23年度看護協会入会の申し込み受付をしております。

少子高齢社会となり看護を求めている人々はしだいに多くなってきております。

山口県看護協会事業を発展させるためには皆様方がひとりでも多く会員になってくださることが必要です。

社会のニーズに応えられる看護をめざすために会員として入会しましょう!!

看護の質の向上を図り、看護の力をいっそう高めるために、自分自身のために入会しましょう!!!

山口県看護協会は保健師、助産師、看護師、准看護師の資格があり、山口県内で勤務されている方もしくは未就業者で山口県内に住所のある方であればどなたでも入会できます。

ご入会されましたら、教育研修の受講、図書の利用、日本看護協会ニュース、山口県看護協会報『きらめき』で最新の情報を得られます。また、看護職賠償保険制度への加入もできます。

入会続き(入会申込書の送付、年会費の納入)を済まされますと、教育研修の受講はすぐできます。

まだご入会されていない看護職の方がおられましたら、是非この機会にご入会くださるようお勧めください。ご一報いただけましたら、即日入会資料を送付いたします。よろしくお願いいたします。

年会費

16,000円

(日本看護協会費5,000円+山口県看護協会費10,000円+支部会費1,000円)

入会金

30,000円

対象は、はじめて入会される方。増築拠出金を納入されていない方。分割もできますので、ご相談ください。

山口県看護協会
管理係 会員管理担当



医書のことなら
全てお任せ下さい。

- 常時10,000点の在庫。
- 便利な試覧制度と即日納品も可能なスピーディー宅配便。
- インターネットによる医学書の最新情報の提供と注文が可能。

《日本医書出版協会認定》
《医学・看護学専門書店》

井 上 書 店

宇部店 〒755-8566 宇部市南小串2丁目3-1
TEL (0836) 34-3424 FAX 34-3090
e-mail: ube@mm-inoue.co.jp

小倉店 〒802-0077 北九州市小倉北区馬借2丁目1-20
TEL (093) 533-5005 FAX 533-9789
e-mail: kokura@mm-inoue.co.jp

[ホームページアドレス] <http://www.mm-inoue.co.jp>

歯並び、かみ合わせ専門の歯科医院

無料矯正相談を行っております

みやわき矯正歯科クリニック

院長(博士・歯学)宮脇 雄一郎

副院長(認定医)宮脇 綾 (認定医)結城 美穂

e-mail myuichi@c-able.ne.jp

URL http://www.miya-ortho.com

宇部オフィス

住 所 宇部市小市396 MTビル2F

診療時間 10:30~13:00、14:30~18:00

休 日 第1・3日曜

TEL 0836-32-0625

予約専用受付 電話予約制

(※来院前にお電話下さい)

0120-814843



新山口オフィス

住 所 山口市小郡二保津駅前

診療時間 10:30~13:00、14:30~18:00

休 日 水・木曜、第2・4土・日曜

TEL 083-972-1180

予約専用受付 電話予約制

(※来院前にお電話下さい)

0120-924088



お気軽にお問い合わせ下さい
携帯から診療内容、診断のレントゲン、
ブログなどを見られる「携帯サイト」
を今すぐチェック!!

周南 リハビリテーション病院

SHUNAN REHABILITATION HOSPITAL

医療法人社団生和会

院長 廣田 晴郎

- 回復期リハビリテーション病棟 44床
- 医療保険適用病床 196床
- 介護保険適用病床 90床
- 訪問リハビリテーション

ホームページアドレス http://www.sr-h.jp

◎院内託児所完備

毎週月曜・木曜は夜間預り実施

◎看護師寮

看護学生含む8名が利用中

◎短時間正職員制度

昨年11月より看護師1名が利用

平成24年4月
周南緑地公園内に
万葉の森南側に
新病院を開設予定

〒745-1132 周南市大字湯野4278番地1

TEL: 0834-83-3300 E-mail: jinji@sr-h.jp

看護師・准看護師募集

看護教員を目指す看護師 大歓迎

日本医療機能評価機構認定病院

国土交通省指定短期入院協力病院

EPA協定による外国人受け入れ

医療法人 生和会

昭和病院



山口労働局認定

病院見学会実施中!

☆ ご都合の日にちに合わせます。(日・祝日は除く)

☆ 昼食も用意しております。

☆ 見学2日前までに、下記へご連絡ください。

TEL 083-231-3888 看護部/シタノ

ナースに優しい勤務体制

- ・2交替制 ・夜勤専属 ・看護師宿舍
- ・院内保育所 ・病児保育所
- ・24時間託児所

〒750-0059 下関市汐入町35番1号

TEL 083-231-3888 人事課/ハマダ

E-mail jinji@akanekai-showa.com

URL http://www.akanekai-showa.com

お困りでは
ないですか?

ふとんのボリュームが減ってきた。

ふとんの生地が汚れてきた。

買ったのが10年近く経つ。

ダニをシカケた。

アレルギーで肌痒い。

おのふとんの状態を相談したい。

リフォームはいいねが上の?

こんな時はご相談ください。

東洋羽毛のリフォームなら、こんなにふんわり!!



Before

お預かりからお届けまで
約2~3週間

After

完全個別管理で
安心・衛生的羽毛水洗いで
スッパリ爽やか国内自社工場で
確かな仕上がり

相模原工場/工場長

●羽毛ふとんのリフォームの他、クリーニングや下取りも承っております。

お気軽にお問い合わせください。 山口営業所 TEL 0120-383843

TUK 東洋羽毛中四国販売株式会社 山口営業所

〒753-0215 山口県山口市大内矢田123-1 http://www.toyoumo.co.jp

(社)山口県看護協会会員の皆様へ

アフラックの「がん保険」「医療保険」のご案内です。

「生きる」を創る。

Aflac

「がん保険」も「医療保険」もアフラックは選ばれて
※平成22年版「インシュアランス生命保険統計号」より

契約件数
NO.1

新登場！

医療の進歩に対応した
アフラックの一番新しいがん保険

生きるための
がん保険 Days

生きるためのがん保険Days(デイス) スタンダードプラン
入院給付金日額10,000円 保険期間:終身(抗がん剤治療特約は10年)

初めて診断確定されたとき 診断給付金(一時金として)	がんの場合 それぞれ 100万円	上皮下内新生物の場合 10万円
入院したとき 入院給付金	1日につき 10,000円	
通院したとき 通院給付金	1日につき 10,000円	
手術したとき 手術給付金	1回につき 20万円	
放射線治療を受けたとき 放射線治療給付金	1回につき 20万円	
抗がん剤治療を受けたとき 抗がん剤治療給付金 (上皮下内新生物は保障の対象外となります)	抗がん剤治療を受けた月ごとに 1カ月 10万円 給付倍率2倍 乳がん・前立腺がんの ホルモン療法などのとき 1カ月 5万円 給付倍率1倍 すべての保険期間を通じ通算600万円まで	

一生保障

10年満期(自動更新)

高価な自己負担が必要な場合もある先進医療のための保障

がん先進医療特約
保険期間:10年(自動更新*)
(上皮下内新生物は保障の対象外となります)

契約時月払保険料[集団取扱] スタンダードプラン 入院給付金日額10,000円 定額タイプ
保険料払込期間:終身(抗がん剤治療特約は10年) 契約年齢:0歳~満80歳

契約日の満年齢	20歳	30歳	40歳	50歳	60歳	70歳	80歳
男性	2,170円	3,004円	4,444円	7,244円	11,964円	18,934円	27,256円
女性	2,202円	3,086円	4,482円	6,046円	7,852円	10,382円	13,976円

がん先進医療特約 保険料払込期間:10年 男女共通 全年齢 一律77円

★三大治療とは、手術・放射線治療・抗がん剤治療のことをいいます。
※自動更新については、パンフレット(契約概要)をご覧ください。
※アフラックの「がん保険」「医療保険」に付加する先進医療の特約は被保険者お1人につき
通算して1特約のみご契約いただけます。
※特約のみのご契約はできません。

ご案内商品が気になった方は下記へアクセス!
資料請求の手続きもできます。

http://webby.aflac.co.jp/yamaguchi-kango/

資料請求は携帯からも簡単アクセス!



病気・ケガを一生サポート!
一生安心の医療保険

もっと頼れる医療保険

新EVER
エヴァー

新EVER スタンダードプラン(通院保障あり)
入院給付金日額5,000円 保険期間:終身

病気・ケガで入院したとき 入院給付金	1日につき(1日目から) (1回の入院につき最高60日まで、 病気・ケガそれぞれ通算1,095日まで)	5,000円
病気・ケガで手術を受けたとき 手術給付金	手術 入院あり(重大手術を除く) 1回につき 入院なし(重大手術を除く) 1回につき 重大手術 開腹・開胸・開腹手術など 1回につき	5万円 2.5万円 20万円
放射線治療・先進医療を受けたとき 放射線治療給付金	1回につき	5万円
病気・ケガの入院後に通院したとき 通院給付金	1日につき (1回の通院対象期間中最高30日まで、 病気・ケガそれぞれ通算1,095日まで)	3,000円

一生保障

月払保険料[個別取扱] スタンダードプラン 入院給付金日額5,000円 定額タイプ
保険料払込期間:終身 契約年齢:0歳~満80歳

契約日の満年齢	20歳	30歳	40歳	50歳	60歳	70歳	80歳
男性	1,669円	2,015円	2,656円	3,728円	5,484円	8,309円	12,235円
女性	1,793円	2,060円	2,393円	3,132円	4,429円	6,565円	9,692円

健康上の理由で保険の加入をあきらめていた方には

健康に不安がある人も入りやすい医療保険
新 やさしい EVER
エヴァー

ご契約は
満30歳~満80歳迄
お申込みいただけます。

引受基準の緩和により簡単な告知でお申込みいただけます。

●この保険は、健康状態に不安などを抱えている方を対象に、告知項目を簡素化し、引受基準を緩和しています。このため、保険料は通常のアフラックの医療保険に比べて割増しされています。また、健康状態やご職業などにより、ご契約をお引受できない場合があります。 ※医師の診査は不要です。

●記載している保険料および保障内容などは2011年3月22日現在のものです。
●「パンフレット(契約概要)」「注意喚起情報」「ご契約のしおり・約款(または「ご契約のしおり抜粋)」は商品内容やご契約に際しての大切な事項を記載しています。「給付金などが支払われない場合」や「新たな契約への乗換に関する事項」など、お客様にとって、不利益となることも記載されておりますので、必ずご確認ください。

お問い合わせ、お申込みは(募集代理店)

株式会社トータル保険サービス 福岡支社

〒810-0001 福岡市中央区天神1-13-6 西鉄天神ビル8階

フリーダイヤル ☎0120-733-371 担当:吉瀬・林田

〈引受保険会社〉 アフラック 福岡総合支社

〒812-0018 福岡市博多区住吉1-2-25 キャナルシティビジネスセンタービル10F

当社保険に関するお問い合わせ・各種お手続きコールセンター ☎0120-5555-95

AF090-2011-0029 3月18日